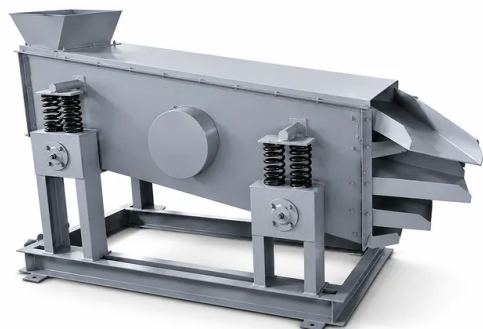


焼結鉬およびペレットふるい分け用ドラム前多段機械式振動ふるい機

商品番号: KT-JTN



前書き

GB/T

24531規格に準拠して設計された当社の自動多段機械式振動ふるい機は、ドラム回転試験前の焼結鉬およびペレットの粒度区分を最適化します。正確なプログラム可能なタイミングと耐久性に優れた多段分離により、手作業を削減し、研究室の処理能力を向上させます。

[詳細を学ぶ](#)

用途	説明	主なメリット
鉄鉱石焼結鉬のドラム前分析	標準的なドラムおよび耐摩耗性試験の前に、高炉用焼結鉬バッチを正確な粒度分画に分類します。	手作業によるふるい分けの偏りを排除し、国内外の冶金規格への準拠を保証します。
酸化ペレットの品質検証	圧縮強度およびドラム指数機械的完全性スクリーニングの前に、焼成およびフラックス添加された鉄鉱石ペレットのサイズ分けを行います。	
高炉原料の最適化	高炉バンカーコンベアから直接サンプリングされた製鉄原料の日常的な品質監査。	即時かつ正確な粒度分布曲線を提供し、炉の通気性を微調整するのに役立ちます。
鉬凝集の研究開発	研究施設における新配合バインダー、グリーンペレット、冷間結合ブリケットのラボスケールでのスクリーニング。	一貫したプログラム可能な振動サイクルを提供し、劣化および強度に関する比較研究をサポートします。
焼結プラントのプロセス制御	連続焼結ラインに沿ったQA/QC試験により、焼結の均一性と製品の破損特性を判定します。	労働強度を下けると同時に、焼結台車および点火フードの運転効率に関する迅速なフィードバックを提供します。
第三者検査および検定	商業的検証の前に、港湾ターミナルや積み替えヤードで行われる冶金バルク貨物の独立した試験。	認定された規格準拠の開口寸法を使用し、法的に再現可能なスクリーニング結果を保証します。

仕様パラメータ	値 / 詳細
機器モデルコード	KT-JTN
製造規格	GB/T 24531-2009
スクリーンデッキ構成	2段 / 4段
スクリーンメッシュ開口寸法	40 × 40 mm, 25 × 25 mm, 16 × 16 mm, 10 × 10 mm
スクリーン表面寸法 (L × W)	1600 × 500 mm
デッキ傾斜角	10° - 11.5°
振動振幅	6 - 8 mm

仕様パラメータ	値 / 詳細
励振周波数	960 サイクル/分
駆動モーター定格出力	2.2 kW
電源	380 V (三相)
運転時間制御	ユーザー定義設定可能な統合自動デジタルタイマー
構造部品	ベースシャーシ、サポートブラケット、振動スクリーンボックス、スクリーンデッキ、スプリングブラケット、ダンピングスプリング、フィードシュート、駆動機構、電気モーター